

な る ど

八戸聖書キリスト教会

牧師：澤田 隆一

電話：0178-43-3091

NO・25

2014年、

7月27日



あなたは、わたしのほかに、
ほかの神々が
あつてはならない。

出エジプト20章3節



このみことばは、出エジプト記の中で、シナイ山に登ったモーセに渡された2枚の石版に刻まれた十戒の中の第一戒であり、ルターの小教理問答書には、「これは、私たちが、何のもまして神を畏れ、愛し、信頼すべきであるという意味です。」と書かれています。

第一戒で、神様は、私たち人間に対して、誰か、または何かを、神様の上におくことを禁止しておられます。人間は、時として神様の代わりに、木や石で造られた像や太陽や月、星などの被造物を拝みます。そればかりか、人や物までも唯一の神様を超えたものとして崇めます。

第一戒で、神様は私たち人間に対して、どんな人や物、被造物よりも神様を畏れ、愛し、信頼することを求めておられるのです。それは、『神様のみこころにかなうことを喜んで行い、神様が喜ばれないことを避ける生き方をする。』という形で表すことができます。

聖書の中には、時として誘惑に陥り、失敗や罪を犯してしまいいながらも、最後は「義人」と認められ、天の御国へと凱旋していった『信仰の先輩』たちの姿が数多く記されています。それは、アベル、エノク、ノア、「信仰の父」と呼ばれたアブラハムやイサク、ヤコブ、サラ、モーセ、ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデ、サムエルやほかの預言者たちなどがヘブル書11章では列挙されています。

これらの信仰者たちは、誰一人『完璧な人』では無く、むしろ『欠けのある人』たちであり、私たち現代のクリスチャンとかけ離れた人物ではありません。彼等は皆、「信仰によって義と認められた」信仰者たちです。

出エジプト20章5節には「あなたの神、主であるわたしは、ねたむ神」と記されています。「ねたむ」とは、単なる嫉妬の表現ではありません。『神は御自身の所有する栄光と、被造物（神に契約を結んだ民）に対する主権とを、他の偽りの神々に与えることをひどく憎まれる。』という表現だと言われています。（イザヤ42：8、48：11参照）

その怒りは、「三代、四代にまで及ぼし」（出20：5）と言われるほどに強いのです。反面、「わたしを愛し、わたしの命令を守る者には、恵みを千代にまで施すから」（出20：6）と言われるほど、ご自分を信頼する者を愛して下さる神様なのです。

神様を畏れ、愛し、信頼しつつ、信仰の道を歩ませて頂きましょう。

証 し “7月20日 ジョイジョイバザーを振り返って”

堀 伸 二

“何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。” ピリピ4：6

総会において、今年も「ジョイジョイバザーをやしましょう。」と決まってから、私は、私たちの願いに、話し合いに、準備に、主がともにいてくださるようにと祈り続けてきました。主は、その祈りをお聞き届けくださって、7月13日バザー当日は、台風到来ということで心配された天候も守られ、多くの方々においでいただき、主の恵みをあかすことができました。私は、”神は、ここにおられる。“ “神はともに働いていてくださる。”と、心からそう思いました。

バザー終了後、誰に指図されなくても、自分の身丈ほどもある折りたたみイスを物置から黙々と運んでいるこどもたちの姿を見て、私はとても感動しました。こどもたちは、ポスター描き、チラシ配布、準備や作業のお手伝いなどもしました。ちらしを見ての来会者も多くおりました。自分のできるところを主に喜んでささげました。私は、自分の体調の悪いことも忘れ、「これこそ霊において一つということだね。」と話しました。

栄光が主に帰されたことを信じます。主に感謝！ ハレルヤ！

<八戸だよりー2ー> バザー報告と感謝

- 天 候：晴れ時々曇り
- 人 数：約75名
(会員・子供25
来会者 50)
- 内 容：<食物>
(カレー・焼きそば・
玉こん・フランクフルト
かき氷)
<ゲーム>
(魚釣り・玉入れ・
金魚すくい)
<販売>
(掘り出し・手芸品・
ケーキ・クッキー)
- 協 力：
 - ・埼玉教会高橋
夫人よりハッチワーク
 - ・清瀬福音自由の
藤島宣教師夫妻
ご奉仕
 - ・近所の方々より掘り
出し品のご提供